

❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 下面セードを取外す
下面セードを矢印の方向に少し回して引きさげる。

※手で取外しにくい時は、マイナスドライバー等を使って取外してください。

リップの左側のすきまに工具等を差し込みリップを引っ掛けて矢印の方向に回して引き下げる。

※ガラスにキズがつかないようにしてください。

3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける
ランプの取付けは丁寧に、確実に
行なってください。
落下によるけがの原因になります。

※ランプを素手で触らないでください。
短寿命の原因になります。

5 下面セードを取付ける
■施工手順 6 を参考に下面セードを取付ける。

6 使用済みのランプは
必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

- 器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。
- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
 - 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

保証とアフターサービスについて	
保証について	修理を依頼されるとき
- この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 - ランプ(LED電球含む)、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 - 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。	- ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。 - ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

型番 ADE950881・ADE950882

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

警告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
❗ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に 行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	🚫 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
🚫 禁止	ダウンライトなどの埋込タイプの器具を設置する場合は、図のように器具と断熱材・防音材との距離をとってください。 断熱材・防音材で器具本体の放熱穴などをおおわないでください。 →放熱が妨げられ器具および断熱材が過熱する原因になります。 電気配線は断熱材・防音材の上にくるようにしてください。断熱材・防音材の上部は最低20cm以上の空間が必要です。 器具から断熱材・防音材までの距離を10cm以上離してください。トランス(別売)は各器具より15cm以上離し、天井面よりは10cm離してください。住宅での断熱施工天井ではご使用できません。	🚫 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
		🚫 禁止	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
		🚫 禁止	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。
❗ 厳守	この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。 →器具の落下によるけがの原因になります。	❗ 厳守	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
		❗ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

注意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
🚫 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	🚫 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
🚫 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	❗ 厳守	表示された電源電圧(12V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
🚫 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。		

■定格

型 番	定格電圧	消費電力	使用ランプ
ADE950881・ADE950882	12V	20W	ハロゲン球 J12V 20W(G4)×1

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

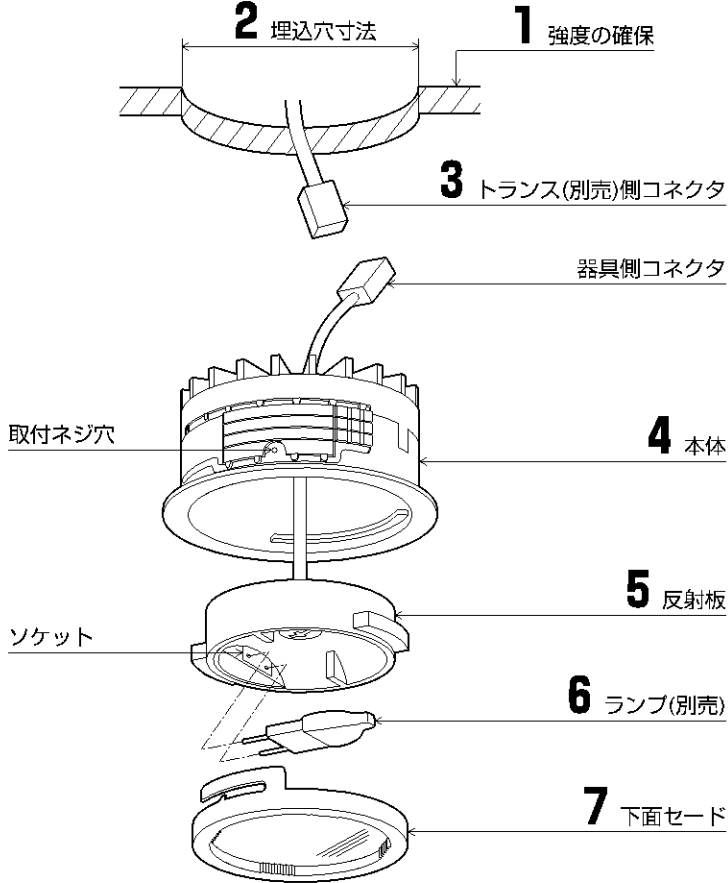
※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。

このような場所には取付けしないでください。

禁止

傾斜天井

壁面



〈付属部品〉

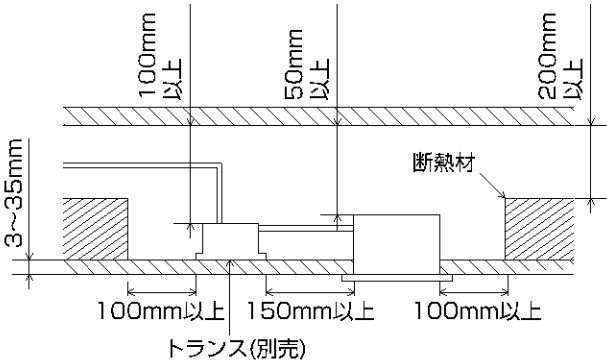
取付ネジ・・・・・・・・・2本

1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

＜住宅以外の断熱施工天井で使用する場合＞

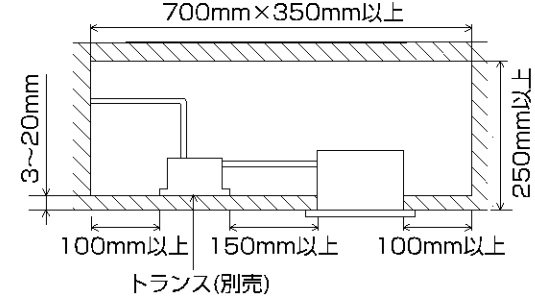
右図の空間寸法を確保してください。
電気配線は断熱材の上を通してください。



＜断熱施工天井以外で使用する場合＞

右図の空間寸法を確保してください。
吊戸棚等の棚下で使用する場合は、内棚板を設け二重底にしてください。

※空間内に物を置けないようにしてください。



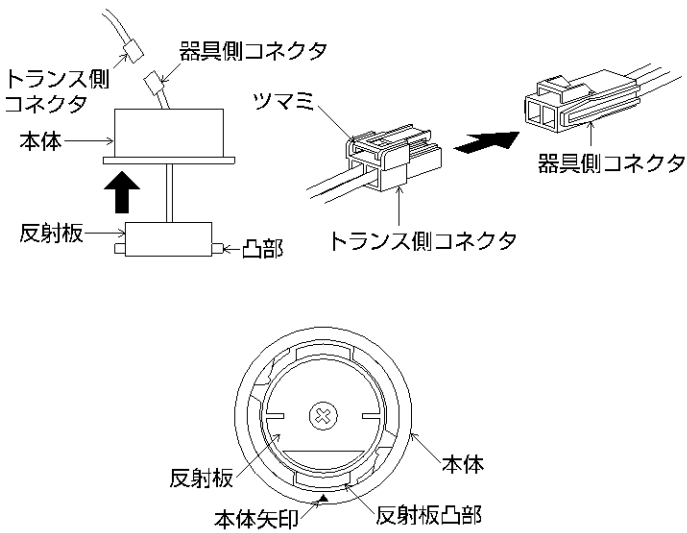
2 天井に埋込穴をあける

埋込穴寸法	天井材厚	
	住宅以外の断熱施工天井	断熱施工天井以外
$\phi 60 \begin{smallmatrix} +1 \\ -0 \end{smallmatrix}$	3~35mm	3~20mm

3 コネクタを接続する

本体の矢印位置に反射板の凸部を合わせてはめ込む。
器具側のコネクタをトランス(別売)側のコネクタに接続する。はすすときはツマミを押さえながら抜く。

△警告 電源の接続を確実にこなってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



4 本体・反射板を天井へ取付ける

q 本体と反射板の位置を確認して天井穴に挿入する。

※反射板の凸部を本体の矢印に合わせて天井穴に挿入してください。それ以外の位置で無理に挿入すると破損の原因になります。

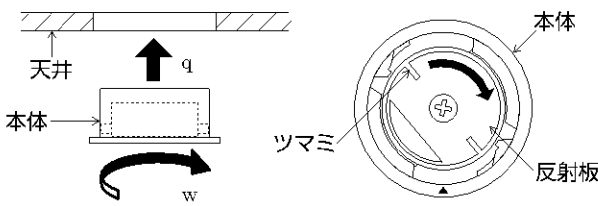
※反射板を強く押し上げないでください。
破損の原因になります。

w 本体を押さえながら反射板のツマミを持って反射板を矢印の方向(右回り)にきつく回す。

※この器具は反射板を回す強さによって取付け強度が変化します。埋込穴寸法、天井材質によって回る角度は異なります。

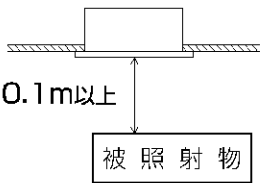
本体が確実に取付いているか確認する。

※反射板を手できつく回せない場合は反射板の中心部をプラスドライバーで回してください。



■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。
被照射面との距離は0.1m以上離してください。

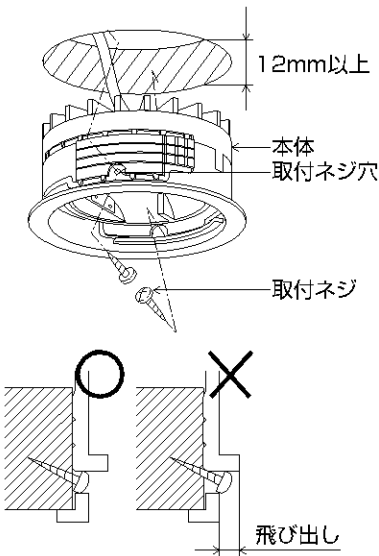


＜wの方法で本体が確実に取付かない場合＞

本体の取付ネジ穴に付属の取付ネジで取付ける。

※取付ネジは天井材厚が12mm以上で使用してください。天井材厚が薄い場合は補強してください。

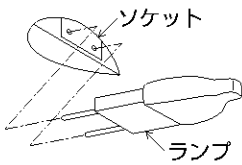
※取付ネジの頭部分が本体の内壁より飛び出さないようにしてください。下面セードが取付けできません。



5 ランプ(別売)を取付ける

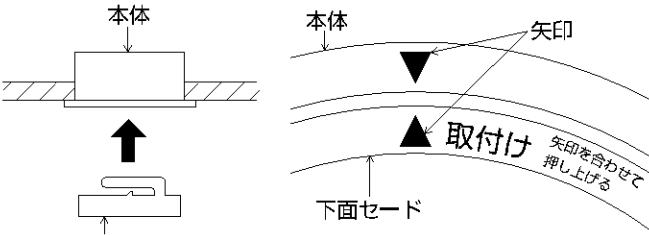
器具の指定ランプ(12V定格電圧)を確認し、ソケットに確実に取付ける。

※ランプを素手で触らないでください。
短寿命の原因になります。



6 下面セードを取付ける

下面セードの矢印を本体の矢印に合わせて押し上げる。



7 点灯の確認を行なう